

# マルチパワーツール 端子圧着ヘッド



NC-M-D250 メスダイス



NC-M-D250G メスダイスと  
NC-M-C250 オスダイス  
AD250G アダプタ付

250sq端子が着脱しやすい  
ラージサイズ



NC-M-CD200A (14~200sqセット)

NC-M-D250 (250sq 用メスダイス) は、アービレ (NC-E750Li-2)、AVAIL (NC-E750F2) 以降で使用可能。アウクシーも使用可能。

初期型アービレ (NC-E750Li)、初期型 AVAIL (NC-E750F) では使用できません。

新製品 NC-M-CD250G (ラージサイズ) は、初期型アービレ、初期型 AVAIL でも使用可能。(AD250G アダプタが必要)

NC-M-D250 で 250sq 圧着後の端子の取り外しは、可動ピンを片方抜いた状態で、メスダイス内にて端子を 90° 回転させた後に取り外し可能です。

端子圧着ヘッド 型番	定 価	適応サイズ	付属オス ダイス	付属メス ダイス	アダプタ
NC-M-CD150A	¥82,600	14~150 mm <sup>2</sup>	3点	4点	なし
NC-M-CD150C	¥60,800	60~150 mm <sup>2</sup>	2点	3点	なし
NC-M-CD200A	¥105,000	14~200 mm <sup>2</sup>	4点	5点	なし
NC-M-CD250	¥115,000	14~250 mm <sup>2</sup>	4点	6点	なし
NC-M-CD250G	¥119,000	14~250 mm <sup>2</sup>	4点	6点	1点

呼び	電線縫合容量 mm <sup>2</sup>	適応オスダイス	適応メスダイス
14	10.52~16.78	NC-M-C22	NC-M-D38
22	16.78~26.66		
38	26.66~42.42	NC-M-C70	NC-M-D70
60	42.42~60.57		
70	60.57~76.28		
80	76.28~96.3	NC-M-C150	NC-M-D100
100	93.3~117.2		
150	117.2~152.05		
200	192.6~242.27		
250	250	NC-M-C250	NC-M-D200A NC-M-D250 NC-M-D250G

ヘッド型番	付属品					単品型番	仕様 (mm <sup>2</sup> )	寸法 (mm)	質量 (g)	定価
	NC- CD150A	NC- CD150C	NC- CD200A	NC- CD250	NC- CD250G					
オスダイス	○	-	○	○	○	NC-M-C22	14~22	L35 × H23 × W26	78	¥8,900
	○	○	○	○	○	NC-M-C70	38~70	L35 × H21.5 × W26	80	¥8,900
	○	○	○	○	○	NC-M-C150	80~150	L35 × H22.5 × W26	84	¥8,900
	-	-	○	○	○	NC-M-C250	200~250	L35 × H23 × W26	80	¥8,900
メスダイス	○	-	○	○	○	NC-M-D38	14~38	L83 × H57 × W60	472	¥17,800
	○	○	○	○	○	NC-M-D70	60~70	L83 × H57 × W60	476	¥17,800
	○	○	○	○	○	NC-M-D100	80~100	L83 × H57 × W60	462	¥17,800
	○	○	○	○	○	NC-M-D150	150	L83 × H60 × W60	484	¥17,800
	-	-	○	○	○	NC-M-D200A	200	L83 × H64 × W60	532	¥17,800
	-	-	-	○	-	NC-M-D250	250	L83 × H70 × W53	520	¥17,800
	-	-	-	-	○	NC-M-D250G	250	L83 × H83.5 × W53	576	¥17,800
	-	-	-	-	○	AD250G	NC-M-D250G用	L38 × H20 × W35	112	¥17,800

## 圧着端子の食い込みにご注意！

厚みの少ない薄いメスダイスで250sq端子を圧着した場合、圧着端子のサイズのバラツキなどでダイスが端子へ食い込み電線と分離できなくなったり、ダイスが取れにくくなる場合があります。



NC-M-D200 (廃番) ヘッド

左記は当社NC-M-D200 (廃番) に200sqダイスをセットして仕様外の250sqサイズを圧着した実験例です。能力、仕様に合う適切な端子でご使用ください。特に薄いメスダイスの使用は、注意が必要です。